

科学論・リスク論 (KR) — 市民科学研究室「科学と社会を調べる図書室」書籍リスト

KR	1	新版 科学論の展開	A.F.チャルマーズ	恒星社厚生閣	
KR	2	Worldviews, Science and Us: Redemarcating Knowledge and Its Social and Ethical Implications	Aerts, Diederik	World Scientific Pub Co Inc	2005
KR	3	The Nature of Technology: What It Is and How It Evolves	Arthur, W. Brian	Free Press	2011
KR	4	The Wholeness of Nature: Goethe's Way Toward a Science of Conscious Participation in Nature (Renewal in Science)	Bortoft, Henri	Lindisfarne Pr	1996
KR	5	Breaking the Vicious Circle: Toward Effective Risk Regulation	Breyer, Stephen	Harvard University Press	1995
KR	6	Science in Democracy: Expertise, Institutions, and Representation (The MIT Press)	Brown, Mark B.	The MIT Press	2009
KR	7	戯曲アインシュタインの秘密	C・F・カールソン	サイエンスハウス	
KR	8	二つの文化と科学革命	C・P・スノー	みすず書房	
KR	9	AT THE HUMAN SCALE	Cheng Donghong 他	Science Press Beijing	
KR	10	Street Science: Community Knowledge and Environmental Health Justice (Urban and Industrial Environments)	Corburn, Jason	The MIT Press	2005
KR	11	The Politics of Precaution: Regulating Health, Safety, and Environmental Risks in Europe and the United States	David Vogel	Princeton University Press	2012
KR	12	Citizen Science: Public Participation in Environmental Research	Dickinson, Janis	Comstock Publishing Associates	2015
KR	13	Lethal Arrogance: Human Fallibility and Dangerous Technologies	Dumas, Lloyd J.	St Martins Pr	1999
KR	14	科学の意味	F・R・ジェヴォンズ	産業図書	
KR	15	〈真理〉と悟り 科学の形而上学と東洋哲学	G・ステント	朝日出版社	
KR	16	科学論序説 新パラダイムへのアプローチ	H・Iブラウン	培風館	
KR	17	人間にとって科学とは何か	H・モーゲンソー	講談社現代新書	
KR	18	ラディカル・サイエンス 危機における科学の政治学	H・ローズ 他	社会思想社	
KR	19	Undone Science: Social Movements, Mobilized Publics, and Industrial Transitions (The MIT Press)	Hess, David J.	The MIT Press	2016
KR	20	科学概論	J・A・トムソン	改造社出版	
KR	21	科学と反科学	J・パスモア	紀伊国屋書店	
KR	22	J・ハックスレー科学論集	J・ハックスレー	研究社小英文叢書	
KR	23	《吉川弘之対談集》科学と社会の対話-研究最前線で活躍する8人と考える	JST科学コミュニケーションセンター	丸善出版	2017
KR	24	The Rightful Place of Science: Citizen Science	Kennedy, Eric B	Consortium for Science, Policy, & Outcomes	2016
KR	25	Science And Citizens: Globalization And The Challenge Of Engagement (Claiming Citizenship)	Leach, Melissa	Zed Books	2005
KR	26	科学・技術・社会をみる眼 相互作用解明への知的冒険	M・ギボンズ 他	現代書館	
KR	27	Bending Science: How Special Interests Corrupt Public Health Research	McGarity, Thomas O.	Harvard University Press	2008
KR	28	Doubt is Their Product: How Industry's Assault on Science Threatens Your	Michaels, David	Oxford Univ Pr	2008
KR	29	The Triumph of Doubt: Dark Money and the Science of Deception	Michaels, David	Oxford Univ Pr	2020
KR	30	Turning Away from Technology: A New Vision for the 21st Century	Mills, Stephanie	Sierra Club Books	1997
KR	31	Rethinking Risk and the Precautionary Principle	Morris, Julian	Butterworth-Heinemann	2000
KR	32	toward an ecological society	MURRY BOOKCHIN	BLACK ROSE BOOKS	
KR	33	科学的発見のパターン	N・R・ハンソン	講談社学術文庫	
KR	34	Science and Decisions: Advancing Risk Assessment	National Research Council (U.	Natl Academy Pr	2009

KR	35	Merchants of Doubt: How a Handful of Scientists Obscured the Truth on Issues from Tobacco Smoke to Global Warming	Oreskes, Naomi	Bloomsbury Pub Plc USA	2011
KR	36	科学が裁かれるとき	R・ベル	化学同人	
KR	37	Losing Control: Global Security in the Twenty-First Century	Rogers, Paul	Pluto Pr	2002
KR	38	リスクメーターではかるリスク!—アスベスト、水銀、…の危険度	Ropeik, David	丸善	2005
KR	39	科学談義	T・H・ハックスリ	岩波文庫	
KR	40	The Black Swan: The Impact of the Highly Improbable	Taleb, Nassim Nicholas	Penguin	2008
KR	41	A Parliament of Science: Science for the 21st Century	Tobias, Michael	State University of New York Press	2003
KR	42	Parliaments and Technology: The Development of Technology Assessment in Europe	Vig, Norman J.	State Univ of New York Pr	1999
KR	43	背信の科学者たち	W・ブロード・N・ウェード	化学同人	
KR	44	Precautionary Politics: Principle and Practice in Confronting Environmental Risk (Urban and Industrial Environments)	Whiteside, Kerry H H	MIT Press	2006
KR	45	空想自然科学入門	アイザック・アシモフ	早川書房	
KR	46	晩年に想う	アインシュタイン	講談社文庫	
KR	47	「知」の欺瞞: ポストモダン思想における科学の濫用	アラン・ソーカル	岩波書店	2000
KR	48	リスク 制御のパラドクス	アルミン・ナセヒ 他	新泉社	
KR	49	ジェンダーの神話	アン・ファウスト スターリング	工作舎	
KR	50	科学と権力—先端科学技術をまえた民主主義	イザベル スタンジェール	松籟社	1999
KR	51	生きる喜び イデオロギーとしての近代科学批判	ヴァンダナ・シヴァ	築地書館	
KR	52	ライフ・イズ・ミラクル—現代の迷信への批判的考察 (叢書・ユニベルシタス)	ウェンデル ベリー	法政大学出版局	2005
KR	53	科学者の熱い心—その知られざる素顔 (ブルーボックス)	ウォルパート, ルイス	講談社	1999
KR	54	危険社会: 新しい近代への道 (叢書・ユニベルシタス)	ウルリヒ ベック	法政大学出版局	1998
KR	55	ジェンダーと科学	エヴリン・フォックス・ケラー	工作舎	
KR	56	科学と社会	エドガー・ツィルゼル	みすず書房	
KR	57	逆襲するテクノロジー—なぜ科学技術は人間を裏切るのか	エドワード テナー	早川書房	1999
KR	58	創られた恐怖 発ガン性の検証	エリザベス・M・フェラン	昭和堂	
KR	59	テクノ・ナショナリズムの終焉—テクノ・グローバリズムと国際経済統合の深化	オストリー, シルヴィア	大村書店	1998
KR	60	ヒューマンスケール 巨大国家の崩落と再生の道	カークパトリック・セール	講談社	
KR	61	リスク解析学入門—環境・健康・技術問題におけるリスク評価と実践	カーメン, D.M.	シュプリングラー・フェアラー東	2001
KR	62	脳科学と倫理と法—神経倫理学入門	ガーランド, プレント	みすず書房	2007
KR	63	科学者の目 (フォア文庫 C12)	かこ さとし	童心社	1979
KR	64	宇宙はなぜ美しいのか—科学と感受性	キース・J. レイドラー	青土社	2005
KR	65	ラディカルエコロジー 住みよい世界を求めて	キャロリン・マーチャント	産業図書	
KR	66	リスク対リスク—環境と健康のリスクを減らすために	グラハム, ジョン・D.	昭和堂	1998
KR	67	環境リスクと合理的意思決定—市民参加の哲学	クリスティン シュレーダー=フレチェット	昭和堂	2007
KR	68	人新世とは何か—〈地球と人類の時代〉の思想史	クリストフ・ボヌイユ	青土社	2018
KR	69	巨大科学と国家—ドイツの場合	ゲアハルト・A. リッター	三元社	1998
KR	70	リスク・リテラシーが身につく統計的思考法—初歩からベイズ推定まで (ハヤカワ文庫 NF 363 〈数理を愉しむ〉シリーズ) (ハヤカワ文庫NF—数理を愉しむシリーズ)	ゲルト・ギーゲレンツァー	早川書房	2010
KR	71	検証・なぜ日本の科学者は報われないのか	サミュエル コールマン	文一総合出版	2002
KR	72	アステイオン85【特集】科学論の挑戦	サントリー文化財団・アステイオン編集委員会	CCCメディアハウス	2016
KR	73	最悪の事故が起こるまで人は何をしてきたのか	ジェームズ R・チャイルズ	草思社	2006

KR	74	七つの巨大事故—復興への長い道のり	ジェームズ・K. ミッチェル	創芸出版	1999
KR	75	産学連携と科学の墮落	シeldon クリムスキー	海鳴社	2006
KR	76	科学の真実	ジョン・ザイマン	吉岡書店	2006
KR	77	社会における科学(上)	ジョン・ザイマン	草思社	
KR	78	縛られたプロメテウス 動的定常状態における科学	ジョン・ザイマン	シュプリンガー・フェアラク東	
KR	79	自立するアジアの科学	スサンタ・グナティラカ	御茶ノ水書房	
KR	80	科学が問われている—ソーシャル・エピステモロジー	ステイヴ フラー	産業図書	2000
KR	81	科学と限界 その批判的考察	ステイヴン・ローズ 他	産業図書	
KR	82	進歩の終焉 来るべき黄金時代	ステント	みすず書房	
KR	83	リスクにあなたは騙される—「恐怖」を操る論理	ダン・ガードナー	早川書房	2009
KR	84	オルターナティブ・テクノロジー 技術変革の政治学	デイビッド・ディクソン	時事通信社	
KR	85	科学と空想	ティンダル	創元文庫	
KR	86	人間不在の進歩—新しい技術、失業、抵抗のメッセージ (こぶしフォーラム)	デービッド・F. ノーブル	こぶし書房	2001
KR	87	人間この信じやすきもの—迷信・誤信はどうして生まれるか (認知科学選書)	トーマス ギロビッチ	新曜社	1993
KR	88	科学革命の構造	トーマス・クーン	みすず書房	
KR	89	科学101の未解決問題—まだ誰も答えを知らない (ブルーボックス)	トレフィル・ジェームス	講談社	1999
KR	90	世界を騙しつづける科学者たち 下	ナオミ・オレスケス+エリック・M・コン	楽工社	2011
KR	91	世界を騙しつづける科学者たち 上	ナオミ・オレスケス+エリック・M・コン	楽工社	2011
KR	92	リスク: 神々への反逆	ピーター バーンスタイン	日経BPマーケティング(日本経済新聞出版)	1998
KR	93	人間の終焉	ビル・マッキベン	河出書房新社	2005
KR	94	ハエ、マウス、ヒト—生物学者による未来への証言	フランソワ ジャコブ	みすず書房	2000
KR	95	可能世界と現実世界	フランソワ・ジャコブ	みすず書房	
KR	96	叛逆としての科学—本を語り、文化を読む22章	フリーマン・ダイソン	みすず書房	2008
KR	97	科学は大災害を予測できるか (文春文庫)	フロリン ディアク	文藝春秋	2012
KR	98	科学と仮説	ポアンカレ	岩波文庫	
KR	99	科学と方法	ポアンカレ	岩波文庫	
KR	100	科学の価値	ポアンカレ	岩波文庫	
KR	101	歴史の方程式—科学は大事件を予知できるか	マーク・ブキャナン	早川書房	2003
KR	102	歴史は「べき乗則」で動く—種の絶滅から戦争までを読み解く複雑系科学 (ハヤカワ文庫NF—数理を愉しむシリーズ)	マーク・ブキャナン	早川書房	2009
KR	103	奇妙な論理(2) 空飛ぶ円盤からユリ・ゲラーまで (現代教養文庫)	マーチン ガードナー	社会思想社	1992
KR	104	大事故は夜明け前に起きる	マーチン ムーア-イード	講談社	1994
KR	105	現代社会と知の創造—モード論とは何か (丸善ライブラリー)	マイケル ギボンズ	丸善	1997
KR	106	野蛮 科学主義の独裁と文化の危機	ミシェル・アンリ	財団法人 法政大学出版局	
KR	107	サイエンス21	ミチオ・カク	翔泳社	2000
KR	108	境界線を破る! エコ・フェミ社会主義に向かって	メアリ・メラ	新評論	
KR	109	イデオロギーとしての技術と科学	ユルゲン・ハーバーマス	紀伊国屋書店	
KR	110	わたしたちはなぜ科学にだまされるのか—インチキ!ブードゥー・サイエンス	ロバート・L. パーク	主婦の友社	2001
KR	111	トンデモ科学の見破りかた—もしかしたら本当かもしれない9つの奇説	ロバート・アーリック	草思社	2004
KR	112	科学と非科学の間	安斎育郎	かもがわ出版	
KR	113	疑似科学と科学の哲学	伊勢田 哲治	名古屋大学出版会	2003
KR	114	進化論を拒む人々 現代カルフォルニアの創造論運動	鶴裏裕	勁草書房	
KR	115	嘘と絶望の生命科学 (文春新書 986)	榎木 英介	文藝春秋	2014
KR	116	博士漂流時代「余った博士」はどうなるか? (DISCOVERサイエンス)	榎木 英介	ディスカヴァー・トゥエンティワン	2010

KR	117	ヒトと生きものたちの科学のいま (双書 科学/技術のゆくえ)	岡田節人	岩波書店	2001
KR	118	岩波講座 科学/技術と人間(別巻)新しい科学/技術を拓いたひとびと	岡田節人	岩波書店	1999
KR	119	科学を考える—人工知能からカルチュラル・スタディーズまで14の視点	岡田猛	北大路書房	1999
KR	120	応用倫理学のすすめ (丸善ライブラリー)	加藤尚武	丸善	1994
KR	121	科学と文学	加藤周一	NHKサービスセンター	
KR	122	図解雑学ジェンダー	加藤秀一 他	ナツメ社	
KR	123	科学技術社会論の批判的展望 (科学技術社会論研究 第15号)	科学技術社会論学会	玉川大学出版部	2018
KR	124	科学技術人材のダイバーシティ研究 (科学技術社会論研究 第19号)	科学技術社会論学会	玉川大学出版部	2021
KR	125	市民参加を超えて (科学技術社会論研究 第18号)	科学技術社会論学会	玉川大学出版部	2020
KR	126	新型コロナ・自然災害・原発事故についていかに分かり合うのか: コミュニケーションを再考する (科学技術社会論研究 20号)	科学技術社会論学会	玉川大学出版部	2022
KR	127	女性研究者支援政策の国際比較—日本の現状と課題	河野 銀子	明石書店	2021
KR	128	村上陽一郎の科学論	柿原泰	新曜社	2016
KR	129	科学者の卵たちに贈る言葉—江上不二夫が伝えたかったこと (岩波科学ライブラリー)	笠井 献一	岩波書店	2013
KR	130	没落する文明 (集英社新書)	萱野 稔人	集英社	2012
KR	131	ライフサイエンスのフロンティアを拓く13の物語	岩谷忠三	公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団	
KR	132	科学者が消える: ノーベル賞が取れなくなる日本	岩本 宣明	東洋経済新報社	2019
KR	133	もうダメされないための「科学」講義 (光文社新書)	菊池 誠	光文社	2011
KR	134	クロスロード・ネクスト—続:ゲームで学ぶリスク・コミュニケーション	吉川肇子	ナカニシヤ出版	2009
KR	135	不定性からみた科学—開かれた研究・組織・社会のために—	吉澤 剛	名古屋大学出版会	2021
KR	136	テクノロジーの人類学—現代人類学の射程	宮武 公夫	岩波書店	2000
KR	137	世代間関係から考える公共性 (公共哲学)	興太郎, 鈴村	東京大学出版会	2006
KR	138	思考実験とはなにか その役割と構造を探る	金子務	講談社	
KR	139	科学の危機 (集英社新書)	金森 修	集英社	2015
KR	140	科学論の現在	金森 修	勁草書房	2002
KR	141	〈科学ブーム〉の構造 科学技術が神話を生みだすとき	五島綾子	みすず書房	
KR	142	アステイオン (78) 【特集】科学を試す	公益財団法人サントリー文化財団・アステイオン編集委員会	CCCメディアハウス	2013
KR	143	ケアのゆくえ 科学のゆくえ (フォーラム 共通通知をひらく)	広井 良典	岩波書店	2005
KR	144	市民の科学をめざして (朝日選書)	高木 仁三郎	朝日新聞社	1999
KR	145	人間の顔をした科学 (市民科学ボックス)	高木 仁三郎	七つ森書館	2001
KR	146	いま自然をどうみるか	高木 仁三郎	白水社	
KR	147	マリー・キュリーが考えたこと	高木 仁三郎	岩波ジュニア新書	
KR	148	科学の原理と人間の原理	高木 仁三郎	金沢教務所	
KR	149	科学の世紀末	高木 仁三郎	株式会社平凡社	
KR	150	科学は変わる 巨大科学への批判	高木 仁三郎	教養文庫	
KR	151	巨た事故の時代	高木 仁三郎	弘文堂	
KR	152	研究不正—科学者の捏造、改竄、盗用 (中公新書)	黒木 登志夫	中央公論新社	2016
KR	153	環境リスク管理の新たな手法	今中勲	科学工業日報社	
KR	154	公共哲学 (13) 都市から考える公共性	今田高俊	東京大学出版会	2004
KR	155	科学論入門 (岩波新書)	佐々木 力	岩波書店	1996
KR	156	公共哲学〈10〉21世紀公共哲学の地平	佐々木毅	東京大学出版会	2002
KR	157	公共哲学〈7〉中間集団が開く公共性	佐々木毅	東京大学出版会	2002
KR	158	公共哲学〈8〉科学技術と公共性	佐々木毅	東京大学出版会	2002

KR	159	公共哲学〈9〉地球環境と公共性	佐々木毅	東京大学出版会	2002
KR	160	科学史的思考	佐々木力	株式会社御茶の水書房	
KR	161	科学とはなにか 新しい科学論、いま必要な三つの視点 (ブルーバックス)	佐倉 統	講談社	2020
KR	162	科学の横道—サイエンス・マインドを探る12の対話 (中公新書)	佐倉 統	中央公論新社	2011
KR	163	おはようからおやすみまでの科学 (ちくまプリマー新書)	佐倉 統	筑摩書房	2006
KR	164	立花隆の無知蒙昧を衝く—遺伝子問題から宇宙論まで	佐藤 進	社会評論社	2000
KR	165	日本の怖い数字 (PHP新書)	佐藤 拓	PHP研究所	2012
KR	166	日本人はリスクとどう付き合うべきか? —あなたは、科学が進歩すれば「リスクはゼロにできる」と思っていませんか?	佐藤 雄也	五月書房新社	2018
KR	167	新しい自然観	坂田昌一	大月書店	
KR	168	現代科学をどうとらえるか	坂本賢三	講談社現代新書	
KR	169	新 岩波講座哲学 8技術 魔術 科学	坂本賢三	株式会社岩波書店	
KR	170	社会教養のための技術リテラシー	桜井 宏	東海大学出版会	2006
KR	171	理性がまどろむ時 科学とユートピア	三浦修	思索社	
KR	172	萌芽する科学技術—先端科学技術への社会的アプローチ	山口 富子	京都大学学術出版会	2009
KR	173	ネオ・テクノ・ナショナリズム—グローバル時代の技術と国際関係	山田 敦	有斐閣	2001
KR	174	現代科学論	山内恭彦	筑摩書房	
KR	175	公共哲学とは何か (ちくま新書)	山脇 直司	筑摩書房	2004
KR	176	公共哲学 (18) 組織・経営から考える公共性	山脇直司	東京大学出版会	2006
KR	177	社会の喪失—現代日本をめぐる対話 (中公新書)	市村弘正	中央公論新社	2005
KR	178	公共哲学〈19〉健康・医療から考える公共性	市野川容孝	東京大学出版会	2006
KR	179	万華鏡 (角川ソフィア文庫)	寺田 寅彦	KADOKAWA	2022
KR	180	寺田寅彦随筆集 第一巻~四巻	寺田寅彦	岩波文庫	
KR	181	私にとって科学とは何か	柴谷篤弘	朝日新聞社	
KR	182	科学という考え方—アインシュタインの宇宙 (中公新書)	酒井 邦嘉	中央公論新社	2016
KR	183	情況 科学技術とリスク論	小松 美彦 他	情況出版	
KR	184	政策形成の日米比較—官民の人材交流をどう進めるか (中公新書 (1504))	小池 洋次	中央公論新社	1999
KR	185	市民科学のすすめ	小堀洋美	文一総合出版	2022
KR	186	社会技術概論 (放送大学教材)	小林 信一	放送大学教育振興会	2007
KR	187	トランス・サイエンスの時代—科学技術と社会をつなぐ (NTT出版ライブラリーレゾナント)	小林 傳司	NTT出版	2007
KR	188	誰が科学技術について考えるのか—コンセンサス会議という実験—	小林 傳司	名古屋大学出版会	2004
KR	189	公共のための科学技術	小林 傳司	玉川大学出版部	2002
KR	190	構造災—科学技術社会に潜む危機 (岩波新書)	松本三和夫	岩波書店	2012
KR	191	知の失敗と社会: 科学技術はなぜ社会にとって問題か	松本三和夫	岩波書店	2002
KR	192	科学技術社会学の理論	松本三和夫	木鐸社	
KR	193	科学技術ガバナンス (未来を拓く人文・社会科学シリーズ)	城山英明	東信堂	2007
KR	194	メタワ—進歩への希望 科学の擁護	植木厚	株式会社東京化学同人	
KR	195	現代思想13 テクノロジーの思想	新田義弘 他	岩波書店	
KR	196	科学技術倫理を学ぶ人のために	新田孝彦	世界思想社	2005
KR	197	無痛文明論	森岡 正博	トランスビュー	2003
KR	198	リスクの正体—不安の時代を生き抜くために (岩波新書)	神里 達博	岩波書店	2020
KR	199	文明探偵の冒険 今は時代の節目なのか (講談社現代新書)	神里 達博	講談社	2015
KR	200	捏造の科学者 STAP細胞事件	須田 桃子	文藝春秋	2015
KR	201	論文捏造はなぜ起きたのか? (光文社新書)	杉 晴夫	光文社	2014
KR	202	科学的思考とは何だろうか (ちくま新書)	瀬戸 一夫	筑摩書房	2004

KR	203	公共哲学(II) 自治から考える公共性	西尾 勝	東京大学出版会	2004
KR	204	文部科学省-揺らぐ日本の教育と学術(中公新書 2635)	青木 栄一	中央公論新社	2021
KR	205	科学技術倫理学の展開	石原孝二	玉川大学出版部	2009
KR	206	科学の社会化シンドローム(岩波科学ライブラリー)	石黒 武彦	岩波書店	2007
KR	207	安藤昌益再発見:現代によみがえる「いのちの思想家」	石渡 博明	花伝社	2022
KR	208	ものづくりの方舟	赤池 学	講談社	1999
KR	209	匠のたくらみが町工場も日本もアジアも救うんです。	赤池 学	ウェッジ	2002
KR	210	新しい自然学—非線形科学の可能性(双書 科学/技術のゆくえ)	蔵本 由紀	岩波書店	2003
KR	211	思想 2005年 第5号 科学技術と民主主義	村山陽一郎 他	岩波書店	
KR	212	論文捏造(中公新書ラクレ)	村松 秀	中央公論新社	2006
KR	213	基準値のからくり(ブルーバックス)	村上 道夫	講談社	2014
KR	214	科学の現在を問う(講談社現代新書)	村上陽一郎	講談社	2000
KR	215	科学者とは何か(新潮選書)	村上陽一郎	新潮社	1994
KR	216	人間にとって科学とは何か(新潮選書)	村上陽一郎	新潮社	2010
KR	217	文化としての科学/技術(双書 科学/技術のゆくえ)	村上陽一郎	岩波書店	2001
KR	218	現代科学・発展の終焉 生命との対話	村上陽一郎	主婦の友社	
KR	219	新しい科学論「事実」は理論をたおせるか	村上陽一郎	講談社	
KR	220	動物世界像としての科学	村上陽一郎	新曜社	
KR	221	現代科学論の名著(中公新書)	村上陽一郎	中央公論社	1989
KR	222	法律と科学技術 第三者機関が消滅する!	多田英之	AIJ大賞受賞を祝う会	
KR	223	科学研究とデータのからくり(PHP新書)	谷岡 一郎	PHP研究所	2015
KR	224	立花隆先生、かなりヘンですよ—「教養のない東大生」からの挑戦状	谷田 和一郎	洋泉社	2001
KR	225	やぶにらみ科学論(ちくま新書)	池田清彦	筑摩書房	2003
KR	226	科学とオカルト—際限なき「コントロール願望」のゆくえ(PHP新書)	池田清彦	PHP研究所	1998
KR	227	科学はどこまでいくのか(ちくまプリマーブックス)	池田清彦	筑摩書房	1995
KR	228	他人と深く関わらずに生きるには(新潮文庫)	池田清彦	新潮社	2006
KR	229	科学の限界(ちくま新書)	池内了	筑摩書房	2012
KR	230	科学の考え方・学び方(岩波ジュニア新書)	池内了	岩波書店	1996
KR	231	科学は、どこまで進化しているか(祥伝社新書)	池内了	祥伝社	2015
KR	232	科学者と軍事研究(岩波新書)	池内了	岩波書店	2017
KR	233	疑似科学入門(岩波新書)	池内了	岩波書店	2008
KR	234	物理学者池内了×宗教学者島藺進 科学・技術の危機 再生のための対話	池内了	合同出版	2015
KR	235	転機にたつ科学	竹内啓	中公新書	
KR	236	コメンタール戦後50年 科学技術とエコロジー	中山 茂	株式会社社会評論社	
KR	237	演習環境リスクを計算する	中西 準子	岩波書店	2003
KR	238	環境リスク学—不安の海の羅針盤	中西 準子	日本評論社	2004
KR	239	環境リスク論 技術論からみた政策提言	中西 準子	岩波書店	
KR	240	科学者が人間であること(岩波新書)	中村 桂子	岩波書店	2013
KR	241	科学者が人間であること(岩波新書)	中村 桂子	岩波書店	2013
KR	242	科学者が人間であること(岩波新書)	中村 桂子	岩波書店	2013
KR	243	ポスト3・11の科学と政治	中村征樹	ナカニシヤ出版	2013
KR	244	科学と社会	中谷宇吉郎	岩波新書	
KR	245	科学の方法	中谷宇吉郎	岩波新書	
KR	246	リスクのモノサシ—安全・安心生活はありうるか(NHKブックス)	中谷内 一也	日本放送出版協会	2006
KR	247	科学技術のリスク評価:森永ヒ素粉乳中毒事件を中心に	中島 貴子	編集工房球	2021

KR	248	日本の科学/技術はどこへいくのか (フォーラム共通知をひらく)	中島 秀人	岩波書店	2006
KR	249	失敗百選 41の原因から未来の失敗を予測する	中尾 政之	森北出版株式会社	2005
KR	250	社会安全システム—社会、まち、ひとの安全とその技術	中野 潔 編著	東京電機大学出版局	2007
KR	251	科学を開く 思想を創る—湘南科学史懇話会への道	猪野修治	柘植書房新社	2003
KR	252	予定不調和 (DIS+COVERサイエンス)	長神 風二	ディスカヴァー・トゥエンティワン	2010
KR	253	科学技術文明再生論: 社会との共進化関係を取り戻せ	鳥井 弘之	日経BPマーケティング(日本経済新聞出版)	2007
KR	254	よくわかる現代科学技術史・STS (やわらかアカデミズム・〈わかる〉シリーズ)	塚原東吾	ミネルヴァ書房	2022
KR	255	アジアの気候再現	塚原東吾 松本淳 久保田尚之 太田淳 松本佳子	神戸大学国際人間学部・国際文化学研究科 塚原東吾研究	
KR	256	歴史の中の気候 気候の中の歴史	塚原東吾 松本淳 城山智子 西脇彩央	神戸大学国際人間学部・国際文化学研究科 塚原東吾研究	
KR	257	適正技術と代替社会——インドネシアでの実践から (岩波新書)	田中 直	岩波書店	2012
KR	258	科学という考え方	田中三彦	晶文社	
KR	259	鋼鉄と電子の塔:いかにして科学技術を語り、科学技術とともに歩むか	電気学会倫理委員会	森北出版	2020
KR	260	科学情報過程論	島田 久美子	遊友出版	2017
KR	261	科学情報過程論II—科学技術立国を検証する—	島田 久美子	遊友出版	2019
KR	262	人間にとって科学とはなにか	湯川秀樹	中公新書	
KR	263	人間の発見 湯川秀樹対談集Ⅲ	湯川秀樹	講談社文庫	
KR	264	天才の世界 (続・続々も併せて全3巻)	湯川秀樹	三笠書房	
KR	265	目に見えないもの	湯川秀樹	講談社学術文庫	
KR	266	科学の進歩とは何か	湯浅 一郎	電子本ピコ第三書館販売	2005
KR	267	自分史のなかの反技術	湯浅欽史	れんが書房新社	
KR	268	専門知と公共性—科学技術社会論の構築へ向けて	藤垣 裕子	東京大学出版会	2003
KR	269	科学技術社会論の技法	藤垣裕子	東京大学出版会	2005
KR	270	重大事故の舞台裏 (日経ものづくりの本)	日経ものづくり	日経BP	2005
KR	271	増補改訂版 リスク学事典	日本リスク研究学会	阪急コミュニケーションズ	2006
KR	272	生命論パラダイムの時代 (レグルス文庫)	日本総合研究所	第三文明社	1998
KR	273	危険学のすすめ	畑村 洋太郎	講談社	2006
KR	274	21世紀安全科学技術最前線	八坂 哲雄	東京教育情報センター	2003
KR	275	対話の場をデザインする 科学技術と社会のあいだをつなぐということ (大阪大学新世紀レクチャー)	八木 絵香	大阪大学出版会	2009
KR	276	技術の営みの教養基礎 技術の知と倫理	比屋根 均	理工図書	2012
KR	277	罪つくりな科学—人類再生にいま何が必要か	武谷三男	青春出版社	1998
KR	278	科学大予言	武谷三男	光文社	
KR	279	歩かない足には泥はつかない	武谷三男	株式会社ほんの木	
KR	280	ものづくり大論—「モノづくり」から「マーケットづくり」へ	福田 収一	丸善	2006
KR	281	科学は誰のものか—社会の側から問い直す (生活人新書 328)	平川 秀幸	NHK出版	2010
KR	282	科学と社会2000	平田光司	総合研究大学院大学教育研究交流センター	
KR	283	科学と社会2001	平田光司	総合研究大学院大学教育研究交流センター	
KR	284	科学と社会2002	平田光司	総合研究大学院大学教育研究交流センター	

KR	285	科学における社会リテラシー1	平田光司	総合研究大学院大学教育研究 交流センター	
KR	286	科学における社会リテラシー2	平田光司	総合研究大学院大学 全学事 業推進室	
KR	287	科学における社会リテラシー3	平田光司	総合研究大学院大学 全学事 業推進室	
KR	288	知政学のすすめ—科学技術文明の読みとき (中公叢書)	米本昌平	中央公論社	1998
KR	289	安全安心のための社会技術	堀井秀之	東京大学出版会	2006
KR	290	科学の不定性と社会—現代の科学リテラシー	本堂 毅	信山社	2017
KR	291	誰が科学を殺すのか 科学技術立国「崩壊」の衝撃	毎日新聞「幻の科学技術立国」取材班	毎日新聞出版	2019
KR	292	理系白書 この国を静かに支える人たち (講談社文庫)	毎日新聞社科学環境部	講談社	2006
KR	293	対訳 技術の正体 The True Nature of Technology	木田 元	デコ	2013
KR	294	科学と倫理—AI時代に問われる探求と責任 (単行本)	野家 啓一	中央公論新社	2021
KR	295	科学文明に未来はあるか	野坂昭如	岩波新書	
KR	296	防災ゲームで学ぶリスク・コミュニケーション—クロスロードへの招待	矢守克也	ナカニシヤ出版	2005
KR	297	複雑さに挑む科学	柳井晴夫	講談社	
KR	298	テクノデモクラシー宣言—技術者よ、市民であれ (丸善ライブラリー)	柳田博明	丸善	1996
KR	299	国家を騙した科学者	李成柱	牧野出版	
KR	300	現代文明の危機と時代の精神	緑川亨	岩波書店	
KR	301	英国の科学技術情勢—産業革命の発祥国はイノベーション立国を実現できるか	林 幸秀	アドスリー	2019
KR	302	テクノリテラシーとは何か (講談社選書メチエ)	齊藤了文	講談社	2005